

# 図書館だより

## 目次

大震災が投げかけた影	—島崎 恒藏	1
図書館システムが新しくなりました！—中澤 恵子		2
ベルリン図書館事情 一新最大級開架式図書館： ヤコブ&ヴィルヘルム・グリム・センター—		
	—印牧 沙織	6
日本女子大学図書館友の会		
第46回・平成23年度総会報告	—鈴木 学	7
図書館からのお知らせ	—————	8



上代タノ平和文庫（目白5階）

## 大震災が投げかけた影

島崎 恒藏

3月11日に東北・関東地方を襲った東日本大震災は、多くの貴重な人命を奪い、多大な物的被害をもたらした。その傷跡は簡単に癒えそうもないが、早期の復興を祈りたい。本学においても卒業式が中止され、入学式が延期されるなど、前代未聞の事態となった。図書館に関しては、幸い目白・西生田両図書館ともに大きな被害はなかったが、それでもガラスの破損に加えて、書棚から本が落下して散乱し、数日間の臨時休館を余儀なくされた。今回の大震災の襲来は、いかに私たちの社会が多くのリスクの上に“危うく”成り立っているのかを如実に示す出来事となった。便利なものほど、その光の部分に目を奪われがちであるが、影の部分もよく認識し、備えていかなければならない。

便利なものといえば、コンピュータはかつて自然科学分野を強力にバックアップする装置という位置づけで出発した。もちろん現在でもそれは重要であるが、今では大きく社会そのものが、IT（情報技術）を利用した多様なシステムによって効率的に動かされていると言っても過言ではない。学問の分野でも、コンピュータと最も遠い関係にあったはずの文学や歴史、美術などの分野、すなわち人文学においてさえ、コンピュータが活用されるようになり、資料のデジタル化が進捗している。特に歴史のような分野は、膨大な歴史的資料を人手によって丹念に突き合わせていくというのが、これまでの方法論であったと思う。ところがこのような資料がひとたびデジタル化され、しかもそれがある程度、膨大な量となって蓄積されることになれば、コンピュータの高度な処理機能により、予想もされなかったような新しい事実が次々と浮かび上がってくることも少なくない。これが時々耳にする「デジタル人文学」の成果である。図書館においてもまた、蔵書・雑誌探索にOPACが当然のように使用でき、各種利用者サービスがオンラインで対応可能な状態になっている。また図書館の相互利用（ILL）も効率化されている。これらはいずれもITのもたらす光の部分である。

東日本大震災とほぼ機を同じくして発生した大手金融機関のシステムトラブルは、一金融機関の問題にとどまらず大きな社会問題に発展したが、これは現代社会が抱える影の部分表面化したものである。図書館においても同種の問題を孕んでいるわけで、電力供給が不安定となり、ひとたび「停電」のような事態となれば、図書館機能は大きく損なわれる結果となる。さしあたり夏のシーズンに向かって心配なのは、震災に起因する電力事情である。図書館としても節電の実施とともに、図書館機能をできるだけ維持したいと考えるが、併せて利用者のご協力も切にお願いしたい。

（図書館長・被服学科教授）

# 図書館システムが新しくなりました!

2011年4月より、図書館システム（Japan Women's University Library Information System = JWULIS）が、更なる機能向上を目指し、新しくなりました。今回は、新システムをご活用いただくためのポイントを簡単にご案内させていただきます。



**新システムでは、次のような新たな機能を提供しています**

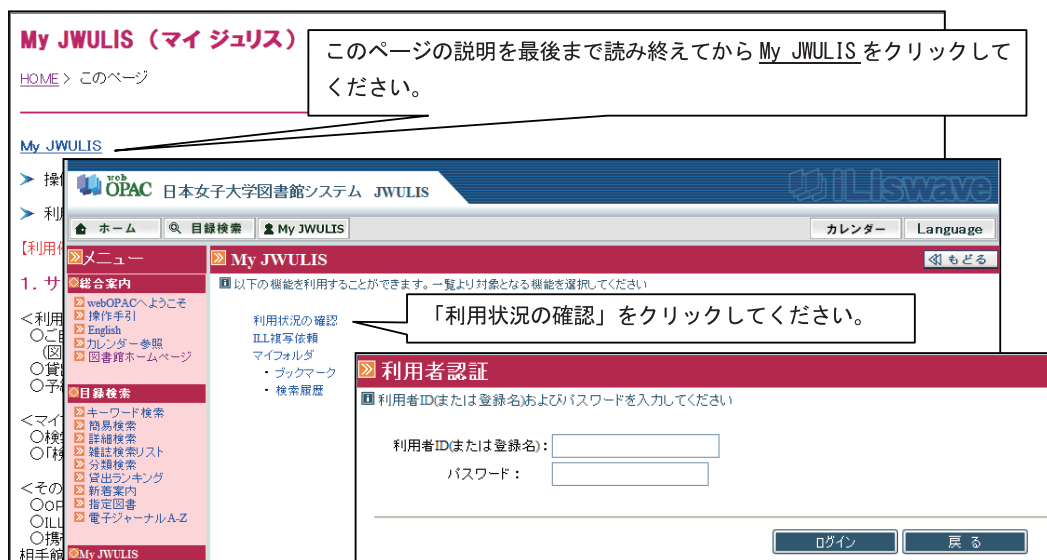


- 利用者認証のページ「My JWULIS（マイ ジュリス）」メニュー「利用状況の確認」で従来の利用状況照会、貸出更新が可能なことに加え、予約順位等さらに詳細な情報も確認可能になりました。
- WebOPACで、従来の貸出中圖書の予約に加え、新たに他キャンパス図書館所蔵図書のご自分の所属館への取り寄せ・他キャンパス図書館への取り置き手続きが可能になりました。My JWULISにメールアドレスを登録された方には、予約図書や取り寄せ図書の到着をお知らせします。
- WebOPAC検索がより多機能になり、検索履歴や結果を「My JWULIS」メニュー「マイフォルダ」に保存できます。
- 目録検索メニューに新着案内、貸出ランキング、指定図書リストを掲載しています。
- 携帯サイトでのサービスを開始しました。開館カレンダー参照、OPAC検索、貸出更新、貸出中圖書の予約、目白・西生田図書館所蔵図書の所属館への取り寄せ手続きができます。

## 1. My JWULIS(マイ ジュリス)

My JWULISとは、利用状況の確認、貸出更新、貸出中図書予約、他キャンパス図書館所蔵図書のご自分の所属館への取り寄せ・他キャンパス図書館への取り置き等をインターネット上で行うことができるシステムです。パソコンだけではなく、携帯サイトでもご利用になれます。ただし、パソコンと携帯サイトではサービス内容が一部異なります。

初めてご利用される方は、日本女子大学図書館ホームページ（<http://www.lib.jwu.ac.jp/>）にパソコンでアクセスし、My JWULISをクリックしてください。



上記のとおり「利用者認証」画面が開いたら、学部学生・大学院生（科目等履修生・研究生・通信教育課程除く）の方は JASMINE アカウントのユーザー名とパスワードを、それ以外の方は図書館利用カード番号（-（ハイフン）不要）と図書館2階カウンター発行パスワードを入力してログインしてください。2010年度以前にパスワード発行を受けた方の場合、英字は大文字入力してください。



「利用状況の確認」では、次のサービスを提供しています。

- 図書館からの個人宛お知らせが掲載される場合があります。
- 「貸出」をクリックすると「貸出一覧」が表示され、貸出更新を Web で 1 回行えます。
- 予約棚（カウンター取り置き）状態の図書についてはこの画面で確認できます。「予約」をクリックすると「予約一覧」が表示され、予約中（前利用者貸出中）状態の図書の予約順位を確認及び予約の取り消しを行うことができます。また、予約却下状態の図書については、書誌事項をクリックすると予約詳細が表示され、却下理由等について確認できます。
- ◎ 「利用者情報」をクリックすると皆様の「利用者情報」が表示されます。頁下の「修正」ボタンをクリックし、ご自分のメールアドレスを登録すること、及び「パスワード変更」ボタンをクリックし、ご自分のパスワードを変更（ただし、JASMINE アカウントのパスワードは変更不可）することができます。

**My JWULIS「利用状況の確認」の「利用者情報」(パソコンからのみアクセス可能)に  
必ずメールアドレスを登録してください!**

予約図書・取り寄せ図書到着通知, その他図書館からのお知らせは, 利用者情報に登録されたメールアドレス宛に発信します。よく利用するメールアドレスを登録してください(携帯メールアドレス可)。

メールの受信制限をかけている場合は, 図書館システム (libinfo@atlas.jwu.ac.jp) から送られるメールが受信できるように設定しておいてください。

もうひとつの My JWULIS メニュー「マイフォルダ」については 3. で簡単にご紹介します。なお, My JWULIS の利用後は必ずウインドウ右上の×をクリックしログアウトしてください。

## 2. 検索が多機能になった WebOPAC

日本女子大学図書館ホームページ (<http://www.lib.jwu.ac.jp/>) で My JWULIS の上に表示されている OPAC をクリックしてください。



最初にキーワード検索が開きます。利用方法がわからない場合は, 頁右上の「! 利用方法」をクリックすると現在の頁にあわせたヘルプが表示されます。また, 「総合案内」メニューの「操作手引」をクリックすると WebOPAC 及び MobileOPAC (携帯サイト <http://www.lib.jwu.ac.jp/mobileopac>) 全体の操作手引書が表示されます。

新システムでは, 次の検索メニューを提供しています。

- キーワード検索: 探したい資料に関連する言葉を入力して検索することができます。
- 簡易検索: キーワード等を AND, OR, NOT で掛け合わせて検索することができます。
- 詳細検索: 詳しい検索条件を入力して検索することができます。また, 「分類表参照」「コード参照」のボタンを利用することにより, 目的の分類や出版国等を一覧から選択する機能が用意されています。
- 雑誌検索リスト: 雑誌タイトルの頭文字を選択することで, その一覧を表示することができます。一覧は, アルファベット順, あいうえお順で配列されています。
- 分類検索: 目的の資料を十進分類表から検索することができます。
- 貸出ランキング: 当館で貸出回数が多い図書のランキングを閲覧することができます。
- 新着案内: 当館に新しく入った資料を確認することができます。
- 指定図書: 指定図書リストを学部別→授業別に確認することができます。OPAC に掲載されない資料もありますので, ご不明な点は 2 階カウンターへお問い合わせください。

### 3. WebOPAC検索結果も便利に！

①「書誌検索結果一覧」画面を末尾までスクロールすると多彩な機能が表示されます。

**★マイフォルダ機能**  
My JWULIS ログイン可能な方のみ利用できる機能です。マイフォルダに登録した書誌情報と検索条件はMy JWULIS に保存され、必要な時に再確認することができます。

**★ブックマーク機能**  
プリントアウト前の整理やご自宅等でのファイル保存前のデータ整理に便利です。保存した書誌情報は検索終了時に失われます。

**検索条件の変更**  
条件を追加変更して再検索ボタンを押してください。検索結果の絞り込みや資料種別の変更ができます。

**ブックマーク(BM)機能**  
ブックマークを追加するには、一覧のブックマーク(BM)項目をチェックした上で、追加ボタンを押してください。すべての書誌を選択する解除する

**マイフォルダ機能**  
書誌情報や検索条件をマイフォルダへ登録できます。  
・すべての書誌を選択する解除する  
選択している書誌をマイフォルダへ登録するには、登録ボタンを押してください。  
現在の検索条件をマイフォルダへ登録するには、登録ボタンを押してください。

**ファイルに保存**  
現在表示している情報をファイルに保存します。ファイルのエンコードを選択し、保存ボタンを押してください。

**メール送信**  
現在表示している情報をメールに添付して送信します。添付される情報のエンコードを選択し、送信ボタンを押してください。  
※利用者情報のメールアドレスが登録されている必要があります。

②「書誌詳細」画面の「予約」ボタンをクリックすることにより、貸出中図書館の予約、他キャンパス図書館所蔵図書のご自分の所属館への取り寄せ・他キャンパス図書館への置き手続きが可能です。

「予約」ボタンはここです。ボタンが表示されても、ご自分の所属館所蔵で書架にあるもの・研究室所蔵図書には予約をつけられません。

No.	巻次等	所属館	配置場所	資料ID	請求記号	架帯区分	状態	返却期限	予約件数
0001		目白地区	図書学生図書	23775000	J913.61/AsaiI2	普通	貸出中	2011/06/17	0件

新システムはこの他にも多くの機能と可能性を有しております。講習会等も開催予定ですので、ふるってご参加ください。  
(館員・閲覧係 中澤恵子)

## ベルリン図書館事情

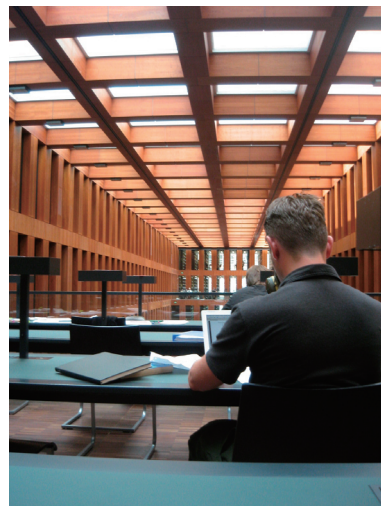
### —新最大級開架式図書館：ヤコブ&ヴィルヘルム・グリム・センター—

印牧 沙織

2010年をもってフンボルト大学ベルリンは創立200周年を迎えた。祝福すべきアニバーサリーの企画として、アクセスの良いフリードリッヒ通り駅から5分もしない高架線横に、2009年10月12日、10階建ての中央図書館の門が開かれた。図書館はグリム兄弟が当大学で教鞭を執り、言語学者としてまた図書館司書として活躍したことにちなんでヤコブ&ヴィルヘルム・グリム・センターと名づけられた。

図書館の建設にあたっては建築家マックス・ドゥドラーが指揮をとった。静かな環境が望まれる図書館には高架線横という立地は悪条件ではあるが、遮音を十分考慮した構造となっている。

1階部分はカフェテリアを設けた明るいエントランスで、利用者の憩いの場としてまたコミュニケーションの場として理想的な空間が広がる。そして2階から5階までは吹き抜けの閲覧室が中央部分を占め、遮音を考えて階段及び書架部分とはガラスで仕切られている。開放感抜群なこの閲覧室は人気が高く、いつも人で席が埋まっている。また子供を持つ利用者には7階に親子スペースという子供と一緒に利用できる閲覧室が設けられていて、児童書の書架が設置され親子で時間を共有して過ごせるようになっている。こうした閲覧室を含めてグリム・センターはおおよそ1200席の閲覧室を設けている。図書館は2009年ドイツ建築士協会(BDA)によるBDAベルリン2009賞及びベルリン建築賞2009を授与され、また2010年ドイツ建築士協会によるBDA建築コンクール「Nike」にてアーバンデザイン部門で受賞した。



#### 【役割】

グリム・センターは大学の所有する6500万のメディアのうちおよそ2500万を所蔵し、フンボルト大学図書館の中央図書館として且つドイツ語図書における最大級の開架式図書館としてその規模を誇る。またコンピュータ・メディアサービス(CMS)の管理下で提供されているコンピュータ演習室は図書館内に位置し、大学関係者の研究をサポートする。1949年以来ドイツ学術復興会(DFG)が推し進める国家プロジェクト特別収集テーマ計画(Sondersammelgebietsplan=SSG)においても当図書館は大きな役割を果たす。SSGとはドイツ国内での海外メディアを含める蔵書の充実化を図りドイツの重要な図書館が分担してメディアを収集する学術プロジェクトであり、この計画においてフンボルト大学は民俗学と民俗学及び高等教育をテーマとするメディアの収集に従事する。そしてその蔵書はグリム・センターが管理する任務を担う。さらに「グリム図書館」というグリム兄弟に関わるその当時の自身の著作や文学及び言語学書などの古書コレクションを持ち、その蔵書およそ6000冊がグリムセンターにある。損傷のある古書の修復も手がける。

#### 【利用方法】

月曜から金曜は8時から24時、土曜日曜は10時から18時という充分な開館時間が設けられている。閲覧室の利用は大学関係者以外も可能で、貸出やレファレンスサービスを受けないのであれば、事前申し込みの必要はない。OPACの利用は大学図書館総合サイト(<http://www.ub.hu-berlin.de>)のスタートページにて蔵書の簡易検索が可能であり、またOPAC専用サイト(<http://opac.hu-berlin.de>)では詳細検索ができる。また「グリム図書館」の詳細は<http://info.ub.hu-berlin.de/bibliothek/sammlungen/grimmbibliothek/>で確認でき、その蔵書も総合OPACで検索できる。

(ベルリン・フンボルト大学 学生、本学英文学科 卒業生)

## 日本女子大学図書館友の会第46回・平成23年度総会報告

2011(平成23)年5月24日(火)、百年館502・503会議室において、日本女子大学図書館友の会第46回・平成23年度総会が開催された。石山常子氏の司会で開会の宣言のあと、図書館友の会会長でもある蟻川芳子学長の挨拶があった。3月11日に発生した東日本大震災の話に始まり、図書館友の会が発足した1965年という時期について、創立60周年を期して1964年に目白キャンパスの図書館が新設され、1961年に家政学研究科が設置されたことを感慨深く述べられた。そして未来の日本女子大学の話として、創立120周年に向けて取り組みを始めている学内の教育改革についての話があり、図書館の今後についてもふれられていた。会長に続いて島崎恒藏図書館長から挨拶があった。はじめに友の会の支援への謝意が述べられ、4月から新しく導入した図書館のシステムについての話があり、インターネットでできるようになった手続きが増えていることなど簡単な紹介があった。また、3月の大震災での図書館の状況について報告があった。

総会議事に入るため議長選出がなされ、山中裕子氏が選出された。議事に入り、平成22年度事業報告(阪田香公子氏)、上代タノ平和文庫報告(松本晴子氏)、卒業生著作調査報告(藤岡恵實子氏)、決算報告(中山蓉子氏)、監査報告(小林詢子氏)が行われ、出席者の拍手を持って承認された。次に、平成23年度事業計画案説明および予算案説明(飯塚美子氏)がなされ、こちらも承認された。議事に引き続いて、図書館報告(中曽根緑図書館事務部長)があり、図書館友の会による指定寄付および上代タノ平和文庫への寄贈に対し謝意が述べられた。図書館の現況として、入館者が昨年度に続き増加傾向にあることや、3月11日の図書館の被災状況について報告があった。



図書館友の会会長 蟻川芳子学長



講演者 中寛邦氏

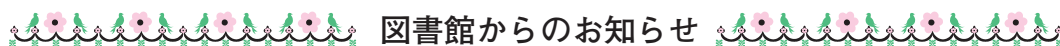
休憩の後、本日の講演者の中寛邦氏(本学名誉教授・図書館友の会役員)より「上代たの「故郷を愛す、国を愛す、世界を愛す」と題しての講演が、齊藤令子氏(平塚らいてう研究会)からの紹介に続いて行われた。このタイトルは、上代先生自らが生前揮毫した墓碑銘からいただいたものであり、故郷の島根県雲南市大東町に建立された「上代タノ先生顕彰碑」にも刻まれている。講演では、先だって編纂・刊行された『上代タノ：女子高等教育平和運動のパイオニア』(2010.3、日本女子大学叢書 第8巻)の内容には「あまり触れずに」との一言の後、上代先生の年表をたどり

ながら「故郷を愛す」「国を愛す」「世界を愛す」それぞれの思想について述べられた。ときおり上代先生の生前の記憶を織り込みながら話す内容に、聴衆は思いを馳せた。講演の後、上代先生に直接ご指導を受けた方々からの思い出も語られ、お会いしたことのない私にも先生の人物像が浮かび上がってくるようであった。

(館員・西生田図書館 鈴木学)



\* 図書館友の会事務室：目白の図書館5階 入会等お問い合わせは電話03-3941-8865(月～金 10～15時)  
平成23年度講座のご案内は <http://www.lib.jwu.ac.jp/lib/nkd.html> をご覧ください。



## 図書館からのお知らせ

### 日本女子大学図書館 サービス向上への取り組み (2010年4月～2011年4月)

#### <2010年度>

- 開館時間を延長(4月)  
授業・試験期間(通学課程)の場合  
【目白】月～金 8:45～21:00(土～18:00)  
【西生田】月～金 9:00～20:00(土～18:00)  
その他の期間はホームページ参照
- 学習院大学図書館との相互利用協定に  
法学部・経済学部図書センターが参加(4月)
- 「教養特別講義1」関係図書リストをホームページに新規掲載(4月)
- 「学生が読みたい本」実施(5月・11月)
- 玄関ホール特別展示「ケルムスコット・プレス版『チョーサー作品集』」(目白, 5月・11月)
- 学生サービスギャラリーにて新刊ポスター掲示(目白, 6月)
- OPAC, 多目的室パソコン更改(9月)

#### <2011年度>

- 図書館システム更改, My JWULIS 及び携帯サイト運用開始(4月)
- 館内設置メディアセンターパソコン4台増設(西生田, 4月)



**編集後記** 東日本大震災で被災されました方々に対し, 心よりお見舞い申し上げます。当日, 当館(目白・西生田)では, 書架から大量の資料が落下しましたが, 利用者の方々への被害はありませんでした。その後, 一時的に臨時閉館し, 施設・設備の安全確認及び資料復旧作業を実施後, 開館を再開しました。また, 4月の授業開始延期をふまえ, 春季休暇期間貸出図書の返却期限を4月下旬に一括延長する措置をとりました。夏季には, 冷房の制限・停止, 照明の制限, エレベータ停止(必要時のみ運行)等の節電対策を予定しています。閉館日程を含め, 最新情報は図書館ホームページ(<http://www.lib.jwu.ac.jp/>)にてご確認ください。ご迷惑をおかけしますが, ご理解とご協力をお願いいたします。(中曽根)

### 2010年度実施した利用者向け講習会

#### 大学スケジュールとして実施

- ・1年次オリエンテーション<目白・西生田>  
スライド上映: 4/3 西生田, 4/5・4/6 目白  
図書館案内: 4/3 西生田(自由参加形式177名参加)

#### 教員からの依頼等により授業時間内に実施

- <目白>  
児童 4回127名 食物 1回7名  
英文 21回271名 史学 2回99名  
物質生物 1回7名 大学院日文 1回3名参加
- <西生田>  
現代社会 2回31名 社会福祉 1回85名  
教育 7回113名 心理 2回37名  
大学院教育 1回3名参加

#### 図書館主催で実施

- <目白>  
・新大学院生オリエンテーション 4/8  
理学, 家政学(実験系) 28名参加  
文学, 家政学(実験系以外) 6名参加
- ・図書館ホームページ活用法  
—資料の探し方: 入門編— 14回20名参加
- ・資料の探し方講習会—蔵書検索編—  
14回19名参加

今年度も開催しますので、  
ふるってご参加ください。

- ・ProQuest Central 講習会 2回20名参加
- ・SciFinder 講習会 1回10名参加
- <西生田>  
・資料検索講習会  
蔵書検索編 6回6名参加  
DB 日本語編 CiNii 11回11名参加  
DB 日本語編 JDream II 6回6名参加  
DB 英語編 ProQuest 8回8名参加  
RefWorks 日本語編 6回7名参加  
RefWorks 英語編 2回2名参加